

講演者

自殺の予防

—自殺対策のための戦略研究から—

精神医学 教授

岸本 年史



講演概要

奈良県は長らく最も自殺の少ない県のひとつでしたが、この数年間は全国平均まで増加しており、自殺は身近に起こりうるものとなってきています。

一般に自殺を防ぐことは難しいイメージですが、厚生労働省の自殺対策のための戦略研究から、自殺の多くは防ぐことができるということが証明されました。本講演では、この研究への参加を通じて、自殺を予防するために必要不可欠な事柄についてお話したいと思います。

Profile

1981年 奈良県立医科大学卒業
同学精神科入局

1993～1994年
米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校精神科留学
(文部省在外研究員)

1996年 現職

モットーは「一つの出会いに一つの笑い」